

## 環境を考える

### 1 環境学習・環境啓発

現在の環境問題は、生産や流通などの活動が原因とされる産業型公害に加え、地球温暖化などに見られるように市民の日常生活も原因となっています。したがって、私たち一人ひとりが環境に対する理解を深め、生活の中で取り組んでいくことが重要となります。市では、環境学習講座を修了された方々と意見交換を行いながら、環境学習講座を実施しています。

#### (1) 環境学習

##### 府中かんきょう塾2022

平成13年にエコ・リーダー養成講座としてスタートしました。現在では府中かんきょう塾として、講座修了生による企画・運営が進められています。令和4年度は全7回の連続講座、親子かんきょう塾を5回実施しました。講座等参加者数:延べ226人

#### 全5回の連続講座

回	日時 参加人数	講座名	内容	講師	会場等
1	5月14日(土) 13:00~16:00 25人	開講式、 座学講座	開講式 講演「脱炭素社会 の中での私たちの 暮らし」	NPO法人環境文明21 代表 藤村 コノエ 氏	府中駅北第2庁 舎3階会議室
2	6月1日(水) 9:00~16:00 17人	施設見学	見学「小網代の森」	小網代の森保全ボラ ンティアガイド	三浦市小網代 の森
3	7月9日(土) 10:00~12:30 23人	自然観察	観察「多摩川の植 物とアレロパシ ー」	東京農工大学名誉教 授 藤井 義晴 氏	多摩川河川敷 他
4	9月17日(土) 10:00~12:00 17人	講座・見学	講座・見学「浅間 山の保全活動」	浅間山自然保護会 会長 山田 義夫 氏	浅間町会館他
5	10月22日(土) 9:30~12:00 6人	活動体験	活動体験「浅間山 全山清掃」	浅間山自然保護会他	浅間山公園

6	11月12日(土) 13:00~15:00 20人	座学講座	講演「元ペルー JICA 海外協力隊 の経験から考える、 環境問題」 オンライン形式	動物園飼育員兼環境 活動家 大河原 沙織 氏	府中駅北第2庁 舎3階会議室
7	12月17日(土) 13:00~16:00 21人	座学講座、 閉講式	講演「エネルギー の地産地消」	NPO 法人まちだ自然 エネルギー協議会 共同代表理事 入澤 滋 氏	府中駅北第2庁 舎3階会議室

### 親子かんきょう塾

回	日 時 参加人数	講座名	内 容	講 師	会場等
1	4月16日(土) 10:00~12:00 30人	森キッズ DAYin 武蔵 台公園	親子で木の実細 工、葉っぱプリント 作りなど体験する	武蔵台緑地保全ボラ ンティア、浅間山自然 保護会、かんきょう塾 ネット	武蔵台公園
2	8月9日(火) 9:00~16:00 31人	夏の親子か んきょう塾バ ス見学	水の科学館、ガス の科学館で環境や エネルギーについ て見学する	各施設担当者他	水の科学館、ガ スの科学館
3	8月27日(土) 9:00~11:00 14人	森キッズ浅 間山ドングリ 木育て相談 と自然観察会	ドングリde森づくりの 苗の育て方相談と 浅間山自然観察会	西武・武蔵野パートナ ーズ パークレンジャ 他	浅間町会館、都 立浅間山公園
4	11月19日(土) 9:30~12:00 12人	森キッズク ラフ DAYin 浅間山公園	親子で木の実細 工、葉っぱプリント 作りなど体験する	西武・武蔵野パートナ ーズ パークレンジャ 他	都立浅間山公 園
5	11月26日(土) 10:00~12:00 10人	親子でエコ クッキング	自分たちで育てた 野菜を使いエコに 配慮した調理を体 験する	料理専門家 女池 和子 氏	是政文化センタ ー料理講習室

### (2) 市民ボランティア調査

市民の方々の協力により環境調査を実施することで、より多くの方が環境に興味を持つきっかけづくりの場を提供し、さらにはフィールドワークを通して市民ボランティアを育成しています。また、得られたデータは、市の環境施策に活用するための基礎データとして、記録しています。この調査は、地域の環境に根ざした環境調査プログラムとして、市内で環境活動を行っている「特定非営利活動法人 府中かんきょう市民の会」に委託し実施しています。

実施回数、参加人数は、調査項目により異なりますが、令和4年度は延回数で26回、延参加人数は372人となりました。

### (3) 西府崖線生態系調査(魚類・昆虫・野鳥等)

魚類等調査 調査結果は96ページ

調査日:令和4年7月24日

調査場所:西府町1丁目(西府崖線下の府中用水路)

参加人数:18名

調査内容:西府崖線下の府中用水路に生息する魚類等の調査

昆虫等調査 調査結果は97ページ

調査日:令和4年5月15日、令和4年7月24日

調査場所:西府町1丁目(西府崖線付近一帯)

参加人数:20名

調査内容:西府崖線付近一帯に生息する昆虫等の調査

野鳥調査 調査結果98ページ

調査日:令和4年12月3日、令和5年1月14日

調査場所:西府町1丁目(西府崖線付近一帯)

参加人数:3名

調査内容:西府崖線付近一帯に生息する野鳥の調査

### 西府崖線魚類等調査結果 (調査概要は96ページ)

(単位=種)

種類	番号	種名	令和4年
			7月24日
魚類	1	オイカワ	1
	2	ドジョウ	1
貝類	1	タイワンシジミ	1
	2	カワニナ	1
エビ類・カニ類	1	アメリカザリガニ	1
	2	カワリヌマエビ	1
水生昆虫類	1	ヤゴ(シオカラトンボ)	1
その他	1	トウキョウダルマガエル	1
合計			8

アメリカザリガニ、カワリヌマエビ、タイワンシジミは多数見られた  
準絶滅危惧種のトウキョウダルマガエルが見られた

西府崖線昆虫類調査結果 (調査概要は96ページ)

種類	令和4年度(5月15日)			令和4年度(7月24日)		
	番号	昆虫名	計	番号	昆虫名	計
蝶・ガ類	1	ナミアゲハ	3種	1	ヤマトシジミ	7種
	2	マイマイガ(幼虫)		2	ジャコウアゲハ	
	3	ヤマトシジミ		3	ナミアゲハ	
				4	アカボシゴマダラ	
				5	アオスジアゲハ	
				6	セスジスズメ	
				7	コムスジ	
甲虫類	1	テントウムシ(幼虫)	6種	1	ドウガネブイブイ	4種
	2	テントウムシ(二星、四星、七星)		2	シロテンハナムグリ	
	3	ナミテントウムシ		3	カナブン	
	4	ホソクビナガハムシ		4	ハサミムシ	
	5	オトシブミ				
	6	コクワガタ				
ハチ類	1	キイロスズメバチ	4種	1	キイロスズメバチ	3種
	2	アシナガバチ		2	アシナガバチ	
	3	アジサイハバチ(幼虫)		3	クマバチ	
	4	クマバチ				
アブ・ハエ類	1	アブ	5種	1	アブ類	2種
	2	ハナアブ		2	ハエ類	
	3	ハエ				
	4	ヨコバイ				
	5	ヤブカ				
セミ・カメムシ類	1	カメムシ	2種	1	キマダラカメムシ	5種
	2	アメンボ		2	アオバハゴロモ	
				3	アブラゼミ	
				4	ミンミンゼミ	
				5	アメンボ	
バッタ類				1	ショウリョウバッタ	4種
				2	オンブバッタ	
				3	ヒシバッタ	
				4	ツチイナゴ	
トンボ類	1	コオニヤンマ	3種	1	ハグロトンボ	3種
	2	ハグロトンボ		2	ミヤマアカネ	
	3	シオカラトンボ(幼虫)		3	シオカラトンボ	
カマキリ類	1	カマキリ	1種	1	カマキリ	1種
甲殻類				1	ダンゴムシ	3種
				2	ワラジムシ	
				3	カタツムリ	
クモ類				1	クモ類	1種
合計	7類 24種		24種	10類 33種		33種

西府崖線野鳥調査結果 (調査概要は96ページ)

番号	科名	鳥名	令和3年12月4日			令和4年2月7日		
			直視認	鳴き声	確認	直視認	鳴き声	確認
1	カモ科	カルガモ				○		○
2	ハト科	キジバト	○		○	○		○
3	タカ科	トビ				○		○
4	キツツキ科	コゲラ	○		○			
5	モズ科	モズ				○		○
6	カラス科	オナガ	○		○	○		○
		ハシボソガラス	○		○	○		○
		ハシブトガラス	○		○	○		○
7	シジュウカラ科	シジュウカラ	○		○	○		○
8	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	○		○	○		○
9	ウグイス科	ウグイス		○	○			
10	メジロ科	メジロ	○		○	○		○
11	ムクドリ科	ムクドリ				○		○
8	ヒタキ科	シロハラ	○		○			
		ツグミ				○		○
		ジョウビタキ				○		○
9	スズメ科	スズメ	○		○	○		○
10	セキレイ科	ハクセキレイ				○		○
11	アトリ科	カワラヒワ				○		○
		シメ				○		○

他直視/外来種:カワラバト

(イ) 西府町湧水調査

調査期間:令和4年4月～令和5年3月(通年)

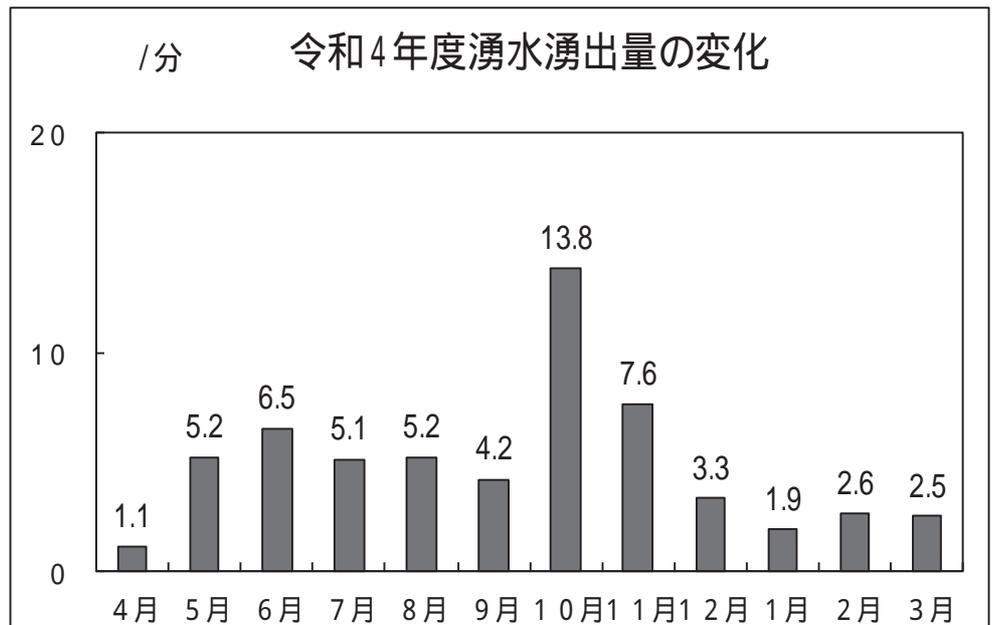
調査場所:西府町湧水

参加人数:延べ 33名

調査内容:湧水量、水質の通年データ測定調査

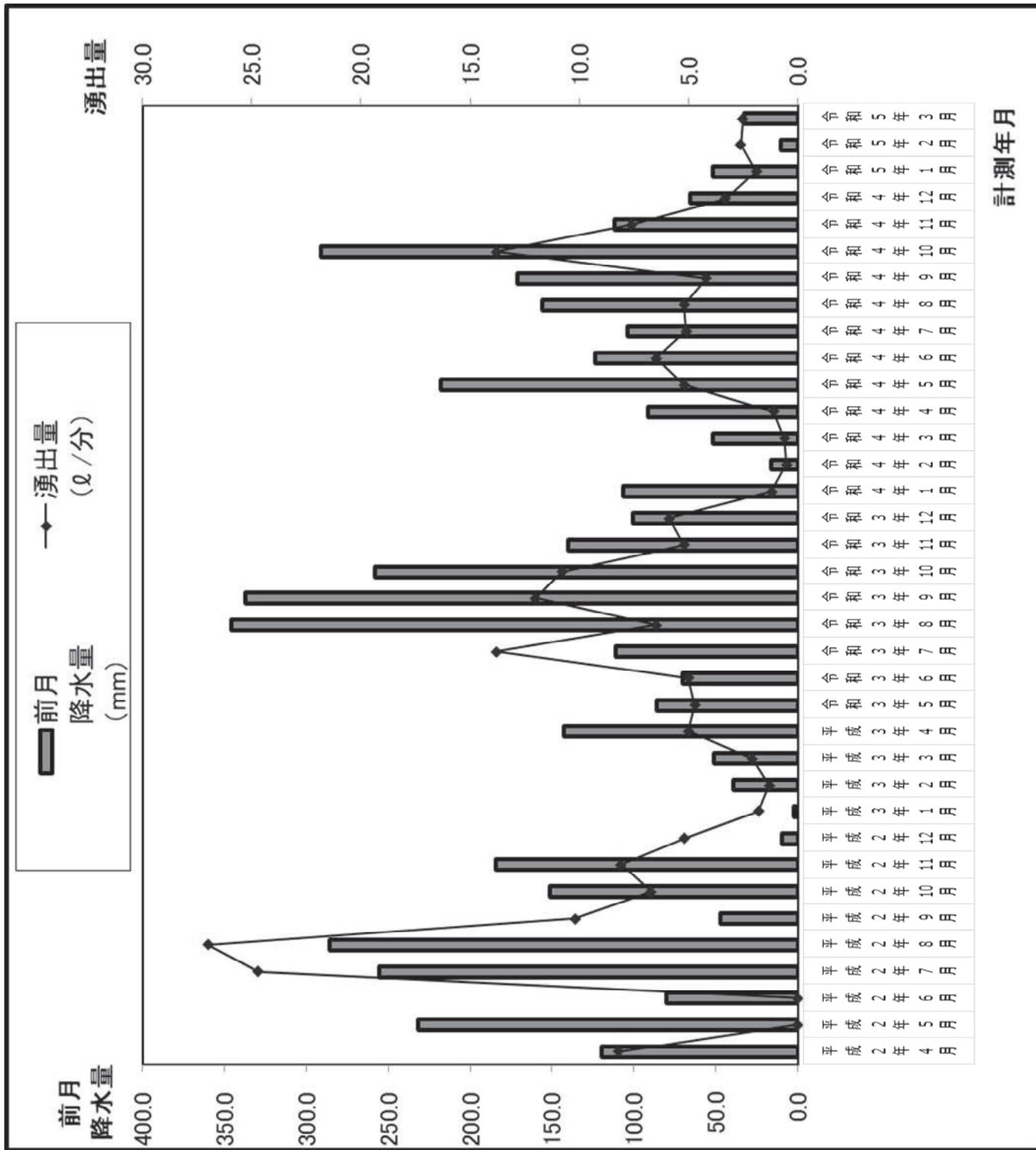
調査結果

西府町湧水の湧出量	
計測月	湧出量( /分)
4月	1.1
5月	5.2
6月	6.5
7月	5.1
8月	5.2
9月	4.2
10月	13.8
11月	7.6
12月	3.3
1月	1.9
2月	2.6
3月	2.5



湧出量と前月降水量（経年変化）

測定年月	湧出量 ( $l$ / 分)	前月 降水量 (mm)
令和2年4月	8.2	119.5
令和2年5月	-	231.5
令和2年6月	-	80.0
令和2年7月	24.7	255.5
令和2年8月	27.0	285.5
令和2年9月	10.2	47.0
令和2年10月	6.7	151.0
令和2年11月	8.1	184.0
令和2年12月	5.2	9.5
令和3年1月	1.8	2.0
令和3年2月	1.3	39.5
令和3年3月	2.1	51.0
令和3年4月	5.0	142.5
令和3年5月	4.7	86.0
令和3年6月	5.0	70.0
令和3年7月	13.8	111.0
令和3年8月	6.5	346.0
令和3年9月	12.0	337.0
令和3年10月	10.8	258.0
令和3年11月	5.2	140.0
令和3年12月	5.9	100.5
令和4年1月	1.2	106.5
令和4年2月	0.5	16.0
令和4年3月	0.6	52.0
令和4年4月	1.1	91.5
令和4年5月	5.2	217.5
令和4年6月	6.5	123.5
令和4年7月	5.1	103.5
令和4年8月	5.2	156.0
令和4年9月	4.2	171.0
令和4年10月	13.8	291.0
令和4年11月	7.6	111.5
令和4年12月	3.3	65.5
令和5年1月	1.9	52.0
令和5年2月	2.6	10.0
令和5年3月	2.5	32.5





### (ウ) 田んぼの学校

実施期間:令和4年5月～令和4年10月

実施場所:東京農工大学フィールドサイエンスセンター フィールドミュージアム本町農場ほか

参加人数:延べ241名

調査内容:農作業を体験しながら、稲の育成状況や水田に生息する昆虫等を観察

### (エ) 大気汚染(NO<sub>2</sub>)の調査

調査期間:令和4年6月～令和5年3月

NO<sub>2</sub>調査(カプセル方式):6月、9月、12月、3月

参加人数:延べ8名

調査内容:カプセル方式で市内20か所の交差点付近の濃度を測定

また、交差点の車の通過台数は、因果関係が確認できず中止中

『天谷式カプセル』によるNO<sub>2</sub>測定結果経年表(測定者:府中かんきょう市民の会)

カプセル	カプセル設置場所 (ランドマーク)	月	測定結果(ppm)				
			30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
1	栄町3-8 府中街道・学園通り 刑務所角	6	0.032	0.022	0.016	0.022	0.013
		9	0.035	0.028	0.013	0.035	0.022
		12	0.032	0.019	0.032	0.025	0.025
		3	0.025	-	0.019	0.022	0.015
2	若松町4-8 新小金井街道・美術館通り 明大グランド西	6	0.044	0.019	0.016	0.013	0.014
		9	0.038	0.032	0.016	0.022	0.016
		12	0.041	0.019	0.035	0.028	0.025
		3	0.025	-	0.019	-	0.022
3	若松町2-12 新小金井街道・甲州街道 若松町二	6	-	0.028	0.016	-	0.013
		9	-	0.035	0.022	0.028	0.025
		12	0.028	-	0.047	0.022	0.013
		3	0.028	-	-	-	0.025
4	緑町1-1 小金井街道・甲州街道 小金井街道入口	6	0.032	-	0.022	0.019	-
		9	-	0.022	0.022	-	0.017
		12	0.022	-	0.050	0.019	0.025
		3	0.025	-	0.025	-	0.022
5	栄町1-4 国分寺街道・東八 栄町交番前	6	0.019	0.019	0.022	0.013	0.013
		9	0.028	0.022	0.016	0.028	0.025
		12	0.022	0.025	0.044	0.032	0.025
		3	0.016	-	0.025	-	0.019
6	白糸台3-40 朝日町通り・甲州街道 白糸台三	6	0.047	0.041	0.019	0.019	0.019
		9	0.025	0.038	0.019	0.032	0.019
		12	0.050	0.019	0.057	0.019	0.019
		3	0.025	-	0.025	0.025	0.019
7	押立町1-39 白糸台通り・しみず下通り 車返団地	6	0.035	0.038	0.019	0.016	0.011
		9	0.041	0.032	0.016	0.028	0.016
		12	0.035	0.013	0.054	0.022	0.019
		3	0.032	-	0.019	-	0.019
8	是政5-18 府中街道・多摩川通り 是政橋北	6	0.022	0.013	0.022	0.006	0.011
		9	0.032	0.019	0.013	0.028	0.025
		12	0.028	0.016	0.050	0.028	0.015

カプセル	カプセル設置場所 (ランドマーク)	月	測定結果(ppm)				
			30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
		3	0.022	-	0.025	-	0.025
9	寿町3-1 府中街道・甲州街道 寿町三	6	0.047	0.038	0.019	0.032	-
		9	0.047	0.044	0.025	0.028	0.030
		12	-	0.025	0.050	0.022	0.022
		3	0.032	-	0.032	0.032	0.025
10	住吉町4-10 鎌倉街道・四谷通り 中河原駅北	6	0.038	0.022	0.022	0.006	0.008
		9	0.041	0.038	0.025	0.022	0.028
		12	0.041	0.022	0.047	0.032	0.022
		3	0.032	-	0.025	0.032	0.013
11	日野バイパス・甲州街道 国立インター入口	6	0.044	0.032	0.022	0.019	0.018
		9	0.050	0.044	0.025	0.028	0.032
		12	0.041	0.028	0.057	0.016	0.022
		3	0.035	-	0.028	0.028	0.025
12	本宿町2-22 新府中街道・甲州街道 本宿交番前	6	0.069	0.025	0.035	0.016	0.016
		9	0.060	0.054	0.025	0.028	0.035
		12	0.044	0.038	0.054	0.041	0.032
		3	0.041	-	0.035	0.028	0.025
13	西原町1-17 東八・新府中街道 西原町一	6	0.054	0.047	0.032	0.013	0.016
		9	0.054	0.063	0.032	0.025	0.035
		12	0.038	0.044	0.054	0.038	0.032
		3	0.035	-	0.038	0.028	0.019
14	浅間山北側住宅	6	0.041	0.013	0.016	0.003	0.006
		9	0.016	0.013	0.013	0.019	0.014
		12	0.022	0.016	0.032	0.009	0.019
		3	0.019	-	0.013	-	0.009
15	清水が丘2-49 新小金井街道・清水下通り 清水が丘二丁目	6	0.025	0.019	0.019	0.006	-
		9	0.028	0.019	0.006	0.028	0.019
		12	0.028	0.019	0.032	0.022	0.013
		3	0.025	-	0.022	-	0.025
16	本宿町1-51 新府中街道 本宿トンネル内	6	0.066	0.044	0.041	0.063	0.020
		9	0.079	0.069	0.032	0.041	0.054
		12	0.082	0.085	0.063	0.069	0.047
		3	0.066	-	0.060	0.047	0.044
17	住吉町2-30 鎌倉街道・多摩川通り 関戸橋北	6	0.050	0.016	0.025	0.038	0.019
		9	0.041	0.032	0.025	0.032	0.030
		12	0.041	0.025	0.050	0.022	0.028
		3	0.035	-	0.032	0.032	0.028
18	四谷3-40 野猿街道・いずみ大通り 四谷体育館東	6	0.044	-	0.022	0.009	0.006
		9	0.044	0.041	0.022	0.028	0.032
		12	0.035	0.032	0.044	0.019	0.019
		3	0.032	-	0.028	0.028	0.028
19	宮西町2-13 府中街道・旧甲州街道 府中市役所前	6	0.050	0.019	0.022	0.013	0.014
		9	0.041	0.032	0.028	0.032	0.038
		12	0.035	0.025	0.038	0.025	0.019
		3	0.057	-	0.032	0.035	0.022
20	武蔵台3-5 新府中街道・多喜窪通り (根岸病院北西角)	6	0.041	0.025	0.016	0.006	-
		9	0.038	0.032	0.025	0.032	0.025
		12	0.025	0.032	0.035	0.022	0.016
		3	0.019	-	0.025	-	0.022

観測地点については見直しを行い20箇所に整理した。各観測地点の場所に変更はない。

## 環境啓発事業

### 府中環境まつり

「府中環境まつり」は、効果的かつ総合的に環境の保全に関する理解を深めていただくため、これまで開催していた「グリーンフェスティバル」、「環境フェスタ」、「リサイクルフェスタ」を統合したイベントです。

環境月間である6月に、地球温暖化防止、自然保護、資源循環など、環境について楽しみながら学び考えることができるイベントとして開催していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年度、令和3年度は中止。令和4年度は、オンラインによる開催となりました。

### 環境啓発ポスターコンクール

市民の環境への意識高揚を図るため、市内小中学校児童及び生徒を中心にポスターコンクールを実施しました。

表彰式

日時:令和4年12月16日(金)

会場:東庁舎3階市長公室

応募作品数	455
入賞作品数	12

最優秀賞

末永 こはるさん(中学2年生)

## 2 環境保全活動センター

### (1) 設置の経緯

府中市環境保全活動センターの設置等については、平成15年に策定された府中市環境基本計画に初めて明記されたほか、平成18年3月には、府中市環境基本計画に基づき、市民や事業者及び行政が相互に意見交換し、環境基本計画の進捗状況や計画を推進するための方策について検討するため、府中市環境推進協議会が設置されました。

同協議会ではこの中で、市民や事業者及び行政が、環境基本計画及び環境行動指針を推進するとともに、各主体が環境基本計画を実践するための枠組みとして、環境活動の場を設置する必要があると、平成20年3月に市長へ「環境保全活動の支援センターのあり方について」提言しております。

また、平成23年3月に策定された府中市地球温暖化対策地域推進計画の中でも、個別施策等各般にわたり活動センターの役割が期待されていました。

この流れを受け、平成23年度予算に活動センター設立に係る経費を計上するとともに、府中駅北第2庁舎7階に約20㎡の事務室を確保した後、同年7月に活動センターの管理運営規則及び運営委員会に関する要綱等を協議するため、「府中市環境保全活動センター開設準備に関する懇談会」が設置されました。

こうした中で、平成23年12月1日に府中市環境保全活動センターを開設し、環境保全に関する学習の機会並びに交流及び活動の場を提供し、市民等が行う環境保全活動の支援を開始しました。

### (2) 令和4年度の動き

センター事業を検討するための組織である検討調整会を11回開催する中で、センターの役割などを整理・検討を行いました。

さらに、新庁舎移転に伴いセンターのスペースが無くなることから、センターのホームページの積極的な活用を行うことで、環境に係る様々な情報発信を行っていくことを確認し検討を始めました。また、会報「かんきょう活動センターだより」を発行し、市民への環境情報の提供とセンターの活動内容の周知に努めました。

この外、センターのサポーター登録団体である企業主催の環境フォーラムの後援等が無くなったためセンター独自による「市民環境セミナー」を開催しました。

なお、センターの事業活動を担う令和4年度末のサポーター登録数は、個人81人、事業者等が14団体となっております。

### (3) 令和4年度活動実績

事業等	参加者数等	実施月
来館者数	396人	通年
空間放射線量測定器の貸出し	0件	通年
「かんきょう活動センターだより」の発行	4回	4月、7月、10月、1月
府中かんきょう塾	129人	6月、10月(2回)、11月、12月
親子かんきょう塾	97人	4月、8月(2回)、11月(2回)
打ち水日和	152人	8月
市民環境セミナー	65人	2月

### 3 地球温暖化対策

地球温暖化とは、温室効果ガスの過度な蓄積より、地球の平均気温が長期的に上昇することです。温室効果ガスが全くないと今の地球の気温は維持できませんが、過度に蓄積すると気温が上昇し過ぎ、地球の気候を大きく変化させ、自然生態系などに深刻な問題を与えます。

気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)では、先進国と途上国を含むすべての国が参加し、産業革命前からの気温上昇を2℃未満に抑制すると同時に、気候変動に脆弱な島しょ国に配慮し、1.5℃未満に抑えるよう努力するという目標を明記したパリ協定が採択されました。日本においても、令和2年10月の第203回臨時国会の所信表明演説において、「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言され、令和3年4月の米国主催による気候サミットで「2030年度において、温室効果ガスを2013年度から46%削減すること」が表明されました。

このような中、府中市でも脱炭素社会に向けた取組をさらに推進するため、令和3年11月に2050年CO2(二酸化炭素)実質排出ゼロを目指すゼロカーボンシティを表明しました。また、令和3年12月には、市内の大規模事業者や大学と「府中市における2050年二酸化炭素排出実質ゼロに向けた協働に関する地域協定」を締結しました。

令和4年度には、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を包含する、第3次府中市環境基本計画を策定し、計画目標として「温室効果ガス排出量を2030年度に2013年度比48%削減」、長期目標として「2050年に温室効果ガス排出実質ゼロ」を目標に掲げています。

また同年、地球温暖化対策実行計画(事務事業編)として、第5次府中市職員エコ・アクションプランを策定し、府中市役所における事務事業に係る温室効果ガス排出量削減等を図るため、府中市役所が排出する温室効果ガスの削減目標等を定め、庁内の省エネ・省資源等に関わる推進すべき取組を示すことにより、温室効果ガス排出量の削減を図っています。

#### 用語説明

##### ヒートアイランド現象

都市部の気温が郊外部に比べて高くなる現象をいいます。原因として、大量の熱エネルギーを発生させる都市においては、土が露出した地面が少ないため、水の気化による気温の低下が妨げられることがあげられます。また、等温線を描くと都心部を中心とした「熱(=ヒート)」による「島(=アイランド)」のように見えるため、こう呼ばれています。

##### 温室効果ガス

太陽から地球に降り注ぐ(波長の短い)光は素通りさせますが、地球から宇宙に逃げる(波長の長い)赤外線(熱線)は吸収するため、地球の温度を上昇させる働きのあるガスのことをいいます。

京都議定書及び地球温暖化対策の推進に関する法律では、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン、パーフルオロカーボン、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の7物質が指定されています。

##### ISO

「国際標準化機構(International Organization for Standardization)」の呼称です。スイスのジュネーブに本部を置く非政府組織(NGO)で、工業製品やサービスなどの国際的な規格の制定や標準化を目的として設立された国際機関です。

##### ISO14001

ISOが定めた環境に配慮するための仕組みを定めたシステムの規格です。PDCAサイクル(計画 実施 点検 見直し 計画のサイクル)を回すことで環境負荷低減行動の進行管理を行い、継続的な改善を進めます。

## (1) エコハウス設備設置助成事業

地球温暖化防止対策の一環として、個人住宅の環境に配慮した住宅設備設置費用の一部を助成することにより、自然エネルギーの有効活用の促進をするため、平成17年11月9日付で「府中市エコハウス設備設置補助金交付要綱」を施行し、実施しています。（令和4年度実施概要）

対象設備	補助率
太陽光発電システム	1kWあたり2万円で上限10万円
太陽熱高度利用システム	2万円
二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器	1万5千円
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	2万5千円
雨水浸透施設	標準工事費又は設置に要する費用を比較して少ない方の5割で上限10万円
雨水貯留槽	本体と架台の購入に要する費用の1/4で上限1万円
家庭用蓄電池システム	1kWhあたり2万円で上限10万円
既設窓の断熱改修	設置に要する費用の1/5で上限10万円

### 年度別交付件数推移

対象設備	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	計
住宅用太陽光発電システム	9	17	6	17	44	89	173	253	163	140	112	75	72	61	40	43	45	76	1,435
太陽熱高度利用システム	0	0	3	0	3	5	2	2	3	5	4	5	0	0	2	0	0	0	34
潜熱回収型給湯器	10	126	90	47	17	43													333
二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器	6	56	38	38	22	54	20	12	33	28	33	28	27	21	15	11	12	25	479
ガスエンジン給湯器	0	0	5	8	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0					17
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	0	0	0	0	0	1	33	36	107	135	183	168	142	167	51	47	38	23	1,131
雨水浸透施設	1	3	0	0	0	3	3	0	1	0	2	3	2	2	4	0	1	1	26
雨水貯留槽	2	0	2	0	3	4	15	12	13	6	5	3	5	3	0	1	2	3	79
家庭用蓄電池システム															52	59	62	98	266
既設窓の断熱改修															23	20	16	21	80

## 対象設備ごとのCO<sub>2</sub>排出削減量

対 象 設 備	CO <sub>2</sub> 排出削減量 (kg-CO <sub>2</sub> /年)	
	令和4年度	平成17年度から令和4年度までの累積
住宅用太陽光発電システム	130,388	2,383,653
太陽熱高度利用システム	0	14,280
二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器	12,500	239,500
家庭用燃料電池 コージェネレーションシステム	26,450	1,300,650
既設窓の断熱改修	46,541	170,074
合 計	215,878	4,108,156

住宅用太陽光発電システムのCO<sub>2</sub>排出削減量算定における排出係数:0.382(東京都環境局「再エネクレジット算定ガイドライン」より)

### 参考資料

「東京ソーラー屋根台帳」(ポテンシャルのシミュレーション方法)、東京都環境局「再エネクレジット算定ガイドライン」、JISC8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)日射量データベース閲覧システム、環境省「ヒートアイランド現象による環境影響等に関する調査業務報告書」

なお、平成17年度から令和4年度までの累積CO<sub>2</sub>排出削減量である4,108,156kg-CO<sub>2</sub>/年は、一般家庭1世帯あたりの年間CO<sub>2</sub>排出量が約4,150kg-CO<sub>2</sub>であるため、約990世帯分のCO<sub>2</sub>排出量に相当します。

### 参考資料

温室効果ガスインベントリオフィス「日本の温室効果ガス排出量データ(1990～2018年度) 確報値」

## (2) カーボンオフセット

### ア カーボンオフセットとは

地球温暖化は、人間の諸活動の中で排出される二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガスによって引き起こされ、人類の生存基盤や自然の生態系にも悪影響を及ぼすに至りました。そこで、温室効果ガスの排出量を減らすための国際的な取組みが行われ、平成9年(1997年)の京都議定書では、我が国に6%の削減の目標が定められました。今、国を挙げての低炭素社会の構築に向けた行動・実践が求められています。

このような中で、注目を集めているのが、「カーボンオフセット」です。カーボンは「二酸化炭素」、オフセットは「埋め合わせる」という意味を表わします。まず、諸活動の中で排出をしている二酸化炭素などの温室効果ガスの量を認識(見える化)し、削減努力を行うことが必要です。そして、どうしても削減できない部分を、他の場所でのクリーンエネルギーの導入や二酸化炭素を吸収する森林整備など、排出削減、吸収プロジェクトに投資を行い、それによってもたらされる温室効果ガスの排出削減量や二酸化炭素吸収量で、削減しきれなかった部分を埋め合わせる、これがカーボンオフセットです。

### イ 姉妹都市佐久穂町とのカーボンオフセット事業の実施状況

平成23年7月26日に姉妹都市である長野県佐久穂町と締結した「府中市と佐久穂町との地球環境保全のための連携に関する協定」、「長野県の森林の里親促進事業森林整備協定」に基

づき、平成27年度までの5年間、市の家庭ごみなどの市指定有料袋の焼却をはじめとする市民生活から排出されるCO<sub>2</sub>相当量の一部を、佐久穂町において森林整備を実施することで相殺させるカーボンオフセット事業を行いました。今後もカーボンオフセット事業を継続するため、平成28年3月7日に第2期協定を締結しました。

令和4年度については、新たに佐久穂町の町有林19.03ヘクタールを植林し、二酸化炭素吸収量は13.2t-CO<sub>2</sub>/年となりました。また、平成30年度から令和3年度までに間伐・植林した85.12ヘクタールについて、令和4年度も403.6t-CO<sub>2</sub>/年の二酸化炭素吸収量が認められたため、合わせて416.8t-CO<sub>2</sub>/年の二酸化炭素吸収量について、令和5年3月17日に長野県から「森林の里親促進事業」CO<sub>2</sub>吸収量認証書を受け取りました。

#### 森林整備面積及び二酸化炭素吸収量

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
森林整備面積 (ha)	17.31	21.60	20.4	21.01	20.70	23.01	19.03
二酸化炭素吸収量対象面積 (ha)	94.04	98.39	75.41	76.10	80.32	83.71	104.15
二酸化炭素吸収量 (t-CO <sub>2</sub> /年)	296.0	276.5	221.4	186.0	110.8	84.2	416.8

### (3) 森林間伐体験事業

地球温暖化防止対策の一環として、森林を整備することの大切さを知ってもらうため、姉妹都市佐久穂町で、市内の小中学生を対象とした森林間伐体験事業を平成23年度から実施しています。なお、令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

府中市の温室効果ガス排出量の推移

[単位: 1000t-CO2eq]

ガス種	基準年	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020		
二酸化炭素 CO <sub>2</sub>	917	917	960	986	957	1,023	981	981	1,034	1,030	1,044	1,064	1,052	1,179	1,222	1,111	1,103	1,024	1,118	1,084	1,034	1,041	1,093	1,156	1,145	1,085	1,024	997	1,005	979	929	905		
メタン CH <sub>4</sub>	2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
一酸化二窒素 N <sub>2</sub> O	9	9	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	8	8	8	8	7	7	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
ハイドロフルオロカーボン類 HFCs	3						3	5	6	7	7	8	9	10	10	10	10	8	23	27	31	34	38	42	57	62	69	75	85	89	93	96		
パーフルオロカーボン類 PFCs	2						2	2	3	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
六ふっ化硫黄 SF <sub>6</sub>	2						2	2	3	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
三ふっ化窒素 NF <sub>3</sub>	0																								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	936	928	972	998	968	1,035	1,000	1,002	1,057	1,053	1,065	1,084	1,073	1,200	1,242	1,131	1,123	1,042	1,150	1,120	1,073	1,083	1,139	1,207	1,210	1,155	1,102	1,079	1,098	1,076	1,030	1,010		

ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、及び六ふっ化硫黄については、基準年度を1995年としているため、1994年以前の値は算定していない。

三ふっ化窒素については、2013年実績から算定の対象となったため、2012年以前の値は算定していない。(基準年度は1995年)

部門別二酸化炭素排出量の推移

[単位:1000t-CO<sub>2</sub>]

部門	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
農業・水産業	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
建設業	43	41	38	39	48	28	27	37	21	20	18	19	39	23	15	8	10	33	17	19	24	25	21	24	19	12	13	20	15	9	13
製造業	230	234	224	192	217	204	202	219	222	234	218	212	213	211	182	152	142	152	152	137	152	178	202	206	195	174	185	172	166	159	151
産業部門計	274	277	264	233	268	234	231	259	246	257	239	234	255	237	200	163	155	189	172	158	179	206	226	233	217	188	201	195	184	170	166
家庭	212	223	231	231	236	236	226	222	224	235	244	243	276	304	276	299	271	312	301	296	310	334	362	363	342	325	324	333	312	303	315
業務	176	185	201	203	221	215	212	223	226	229	255	249	306	362	331	380	329	373	370	343	334	336	360	346	325	317	287	305	277	261	
民生部門計	388	407	431	434	457	451	438	446	450	464	499	492	583	665	608	679	600	685	672	640	643	670	722	709	667	643	611	630	616	580	576
自動車	232	251	264	264	272	274	288	301	302	296	300	297	300	293	279	235	230	217	208	208	200	194	183	177	177	169	159	157	155	142	
鉄道	12	13	14	14	15	14	13	13	12	12	12	12	14	17	14	14	13	16	15	14	14	17	20	20	19	18	18	18	17	17	16
運輸部門計	244	264	278	278	287	288	301	314	314	308	312	309	314	309	294	249	243	233	223	222	214	211	202	196	195	188	177	175	172	172	159
廃棄物部門	12	12	13	12	12	8	11	16	20	15	14	16	27	10	10	12	26	11	17	14	5	6	5	7	5	6	8	5	7	7	5
合計	917	960	986	957	1,023	981	981	1,034	1,030	1,044	1,064	1,052	1,179	1,222	1,111	1,103	1,024	1,118	1,084	1,034	1,041	1,093	1,156	1,145	1,085	1,024	997	1,005	979	929	905